

5
9
8
7
6
5
4
3
2
1

編輯局報情

週報

號日二十二月四

翼賛一票

(四月三十日
は投票日)

南方軍政建設の方針

バタアン半島の完全攻略

健康保険法の改正

健民運動の發足

289號

週報
昭和十七年四月二十二日
昭和十七年四月二十二日
（毎週一、同本報日發行）
五錢
内閣印刷局印刷發行

べるし道の賛翼民は報週

國戰勝利
債費利だだだ

四月二十二日 出売品便郵

大東亞戰爭國債

行銀本日 省信遞 省藏大

(判[A5]格規定國はさき大の書本)

國民合唱 箱根八里

中山 編曲
片山 大 作曲

中野の山は天下の
山谷間も物ならず
真丈の山 千切の谷
前上をめぐり 霧は谷をこぼす
手鞠の小娘は若情か
一夫前に出るや真丈も聞くな
天下に響く剛毅の武士
大刀腰に足踏がけ
八里の岩を踏み鳴らす
霧くもあがりしが在時の武士

箱根八里
箱根の山は天下の
山谷間も物ならず
真丈の山 千切の谷
前上をめぐり 霧は谷をこぼす
手鞠の小娘は若情か
一夫前に出るや真丈も聞くな
天下に響く剛毅の武士
大刀腰に足踏がけ
八里の岩を踏み鳴らす
霧くもあがりしが在時の武士

週報

第二八九號
四月二十二日

敵機來襲と國民の覺悟……二

實戦が教へた
防空上の注意……内務省防衛局……

南方軍政建設の方針……一

バタアン半島を完全攻略
大本營陸軍報道部……三

健民運動の發足 厚生省……六

どうすれば結核を預防できるか……三

代用品の常識
商工省……六

健康保險法の改正 厚生省……六

大東亞戰爭日誌……二

週報

- 四月十日金
 - ▽セイロン島ツリンコマリ方面の戦果を大大本營発表
 - ▽クリップスの對印提案の否決をインド國民會議派運用委員會で決定
 - 四月十一日土
 - ▽陸軍部隊、バタアン半島を完全占領
 - ▽南方建設の軍政方針を陸軍省車務課員談をもつて発表
 - ▽北部ボルネオ方面陸軍最高司令部を新設、最高指揮官に侯爵前田利爲中将親補さる
 - ▽英印交渉決裂
 - 四月十二日日
 - ▽第五十回公報第三十六回支那事
 - ▽陸軍飛行師團司令部令を制定
 - 四月十五日水
 - ▽第一回帝國藝術院賞の受賞者、小磯良平(繪畫)、高村光太郎(詩)、川田順之(三氏)と決定
 - ▽陸軍部隊のバタアン半島總攻撃開始以來、四月十二日までの綜合戦果を大本營発表
 - ▽佛國政府主席に、ラヴァル就任
 - 四月十五日水
 - ▽陸軍飛行師團司令部令を制定

露光量違いにより重複撮影

國民合唱 箱根八里

中廣の遠さにて
片山頼太郎作曲

1. ハコノヤマハ 天下ノ險 南コク關モモノナラズ 萬丈ノヤマ 千仞ノタニ
2. はこれのやまは 天下ノ限 しよくの樓閣 かずならず 萬丈のやま 千仞のたに

マヘニソビエ シリヘニササフ クモハヤマヲノグリ キリハタニワト ガス ヒルナホ
まへにそびえ しりへにささふ くもはやまをめぐり きりはたにとざす ひるなほ

クラキ スーギ ノ ナ ミ キ 羊 蹄 一 ノ 小 徑 ハ コ ケ
くらき すーぎ の な み き 羊 蹄 一 の 小 徑 は こ

ナメカ 一 夫 關 ニ ア タル ヤ 萬 丈 夫 モ ヒ ラ ク ナ シ
なめか 一 夫 關 に あ たる や 萬 丈 夫 も ひ ら く な し

下ニタビスル 剛 毅 ノ ノ ノ フ 大 刀 腰 ニ シ ニ ア シ ガ ガ ケ
下 に たびする 剛 毅 の の の フ 大 刀 腰 に し に あ し が が け

ハチリ ノイハネ フ ミ ヤ カ ク コ ソ ア リ シ ナ カ レ 往 時 ノ
はちり のい はね ふ み や か く こ そ あ り し な か れ 往 時 の

今週と来週、大木土曜日午後七時半より放送

箱根 八里

一、箱根の山は天下の險
函谷關も物ならず
萬丈の山 千仞の谷
前に聳え後にさふ
雲は山をめぐり 霧は谷をとざす
畫翳開き杉の並木
羊腸の小徑は昔昔か
一夫關に當るや萬丈も開くなし
天下に旅する剛毅の武士
大刀腰に足駄かけ
八里の岩を踏み鳴らす
斯くこそありしか往時の武士

二、箱根の山は天下の阻
蜀の棧道數ならず
萬丈の山 千仞の谷
前に聳え後にさふ
雲は山をめぐり、霧は谷をとざす
畫翳開き杉の並木
羊腸の小徑は昔昔か
一夫關に當るや萬丈も開くなし
山野に狩する剛毅の健兒
獵銃肩に草鞋かけ
八里の岩を踏み破る
斯くこそあるなれ當時の健兒

露光量違いにより重複撮影

週報

第二八九號 四月二十二日

敵機來襲と國民の覺悟……二
實戰が教へた
防空上の注意……内務省防空局
南方軍政建設の方針……一
バタアン半島を完全攻略
大本營陸軍報道部……三
健民運動の發足 厚生省……六
どうすれば結核を預防できるか……三

代用品の常識
商工省……六
健康保險法の改正 厚生省……六
大東亞戰爭日誌……一

週問誌

四月十日(金)
▽セイロン島ツリンコマリ方面の戰果(九月)を大本營發表
▽クリップスの對印提案の否決をインド國民會議派運用委員會で決定
四月十一日(土)
▽陸軍部隊、バタアン半島を完全占領
▽南方建設の軍政方針を陸軍省軍務課員談をもつて發表
▽北部ボルネオ方面陸軍最高司令部を新設、最高指揮官に侯爵前田利爲中將親補さる
▽英印交渉決裂
四月十二日(日)
▽第五十四(分)軍第三十六師支那事
▽陸軍飛行師團司令部令を制定
四月十五日(水)
▽佛國政府主席に、ラザール就任

變論功行賞の御沙汰あらせらる
四月十三日(月)
▽陸海軍三十三將星に對し支那事變論功行賞の御沙汰あらせられ、杉山元大將に功一級を授賜あらせらる
▽第一回帝國醫術院賞の受賞者、小磯良平(前巻)、高村光太郎(後、川田順慶)の三氏と決定
四月十四日(火)
▽陸軍部隊のバタアン半島總攻撃開始以來、四月十二日までの綜合戰果を大本營發表
▽佛國政府主席に、ラザール就任
四月十五日(水)
▽陸軍飛行師團司令部令を制定

敵機來襲と國民の覺悟

四月十八日午後、敵機若干が我が本土の上空に飛來し、京濱、名古屋、神戸その他に攻撃を加へた。大東亞戦争開始以來、初の敵機本土空襲である。

開戦と同時に敵機空襲を受けることは近代戦の常識であるから、宣戦の大詔を拜したあの時、われわれの心の準備は全く成つてゐたのである。従つて頭上に敵機を迎へても、いさゝかも動ずるところはなかつた。

戦争である以上、敵機空襲は當然豫期されることであるが、現實に敵機を眼のあたりに迎へた今、われわれは「銃後も戦場」われわれの一人々々が國土防衛の戦士であることを身を以て切實に感じたのである。

敵機は軍事施設を殆んど爆撃することなく、無辜の市民、一般の市街地に對してのみ攻撃を加へた。我が陸海空軍の攻撃目標が常に正確に軍事施設に限られてゐるのに反して、口を開けば正義人道を唱へてゐた彼等のこの行爲は、鬼畜に等しいその正體を暴露したもので、憎みてもなほ餘りあるものである。

たとひ少数であるとは言へ、非人道的な敵の暴虐な魔手によつて、同胞の幾人か、特に頑是ない國民學校児童を機銃掃射によつて失つたことは、全國民を痛憤せしめずには指さないが、われわれはこの尊い犠牲者たちによつて、幾多の尊い教訓を示されたのである。そしてこの教訓は今後十分に生かされねばならないのである。

その一つは、爆弾恐ろしに足らずといふことである。即ち、爆弾の炸裂による人命の損傷は極めて局部的、且つ瞬間的なもので、殆んど命中弾を受けた場所に限られてゐるといふことである。

戦争をしてゐる以上、或る程度の死傷者の出ることは止むを得ないことで、むしろ當然といふべきであらうが、その範圍は極めて局限されてゐることを、貴い犠牲者の血を以てわれわれに訓へて呉れたのである。

その二は、焼夷弾恐ろしに足らずといふことである。焼夷弾は平素の訓練通り、身を挺してこれに當る覺悟でやれば難なく消せるもので、現に隣組防空群等の活躍によつて、大多數の焼夷弾は見事に消し止められた。

投下された幾發かの焼夷弾のうちほんの一部分が延焼して火災となつたに過ぎないのである。その火災も警防團、特設防護團、隣組防空群等の平素の訓練に物言はず活動によつて、瞬く間に消し止められてゐる。

一度に空襲すれば、帝都は一朝にして焼野原と化して見せるといふのが米國の掛聲であつたが、帝都

を始め爆撃を受けた各都市は、いづれも御覽の通りの平静な姿である。心の準備と訓練さへ出来てをれば、われ／＼のこの眼で現實に見る通り、空襲何等恐るべきでないことを今度の空襲によつて體認したのである。

敵機が機数少なく、従つて効果も僅少なのに拘はらず、攻撃を廣範圍に分散し、しかも攻撃目標に軍事地帯を選ばず、市街地を選んだのは、實際の効果よりも寧ろ自國並びに第三國に對する宣傳効果と、銃後の民心に不安動搖を興へようといふ神經戰的效果を狙つた謀略である。

第一回の空襲では敵の企圖は失敗に歸した。しかし敵は二回、三回と、今後執拗にゲリラ戰的な空襲を繰返すであらう。

しかし今後何百回の空襲があらうとも、われ／＼は斷じて動してはならない。假りに流言蜚語に惑はされ、不安動搖を來たすやうなことがあつたとすれば、それは正に敵の謀略の思ふ壺であり、究極には思想戰に敗れたことになるのである。

前線將兵の赫々たる戦果に應へ、大東亞戰爭を勝ち抜くためには、われ／＼銃後の國民も前線將兵と同様、一死奉公、醜の御楯となる決意を固めて、今後も敵の空襲に打ち勝ち続けねばならない。今こそ銃後も戰場である。

空襲だけで參つた國は世界中どこにもない。ましてわれ／＼は皇國日本臣民である。飽くまでも戦はう、米英撃滅の日まで。斷乎として護り抜かう、神州の國土を。

實戦が教へた

防空上の注意

内務省防空局

十八日東京その他の地方に對する敵機來襲の状況については、新聞やラジオ等でその都度發表されましたが、一般國民は實戦に臨み次ぎの事柄をぜひ實行して下さい。

一、防空必勝の信念をますます固くすること。

私共は大東亞戰爭勃發以來、空襲は避け難いものであることを深く覺悟してゐましたが、この度の空襲では、長きに亘る防空訓練の成果を遺憾なく發揮し、空襲の毫も恐れるに足らないことをはつきり體験しました。爆彈はさまで恐るべきものでない、焼夷彈も必ず私共の手で消し止められるといふ確信を固め得たことは、こんどの空襲の得難い置土産でした。時局防空必勝に示された通り、平素の防空訓練でやられた通りの處置を冷静沈着に行へば、空襲は絶対に恐るべきものでないといふこと

が今回の空襲で本當に示されました。實際、空襲を受けたところの隣組や警防團員などの確信に充ちた意氣込みはすばらしいもので、全國民に見ていたゞきたいやうなものでした。私共は今後もこの經驗を十分に活かして少しも不安動搖することなく、必ず勝つといふ確信の下に萬全の準備を整へて行かねばなりません。

二、水その他のものを用意すること。

水を十分に用意すると共に、砂袋、建、火叩等はぬかりなく整備しておいて下さい。特に防火用の貯水槽には豫じめ水を充たしておくことが必要です。空襲警報が發令されて水を準備する場合にも、ぜひ井戸水や池、川の水等を用ひるやうにし、水道の水はなるべく使はないやうにして下さい。

また、樽や貯水槽などのない家庭では、甕でも桶でも構はず利用し、特に水の置き場所には注意して下さい。二階のある家では各階におくやうにし、家の入口などにおくだけでなく、廊下などの最も使ひよい場所におくことが必要です。

三、家庭を必ず留守にしないこと。

家人がちゃんとして待機してゐる家庭では、焼夷弾がまともに何發落ちても、殆んど全部を消し止めてゐます。老人や婦人が一人で三、四階の焼夷弾を消し止めた例は澤山あります。家を留守にしてゐるうちに焼夷弾で焼かれ、刺し隣の家まで類焼させるやうなことがあつてはなりません。警戒警報の發令中は、必ず誰か家のうちに待機し、殊に空襲警報の際には、どんな無理をしても、人手を整へて置くことが必要です。このことは夜間人の少くなる學校、大商店、銀行、會社などは特に考へなければなりません。

四、道に立止まらぬこと。

空襲警報が發令されても、買物に列をなしてゐる者や、ぼんやりと立止まると空をみつめてゐる人や、飛行機を見る爲に戶外に飛び出す人がありません。

した。こんなところに爆弾でも落ちたらひどい被害をうけることは分りきつた話ですから、空襲警報を聞いたらどしどし、自宅や目的の地に急ぎ、途中でもしも敵機が見えたり、高射砲が聞えたりした場合は、最寄りの待避所に待避し、附近に待避所がなかつたら地形、地物を利用して、それも出来なときは地面に伏して下さい。

五、焼夷弾や爆弾が落ちたら直ちに知らせること。

爆弾や焼夷弾が落ちたら、家庭や隣組の人達が全力を擧げてこれを處理することはもとより一番大切なことです。これと同時に最寄りの警察や消防署に知らせることも忘れてはなりません。そのため隣組では平素から傳令に當るものを定めておき、いざといふ時は電話なり、自轉車なりですぐ通知して下さい。

六、宵や明け方にも油断しないこと。

今度の空襲は眞晝に行はれましたが、空襲は定まつた時がないことをよく呑み込んでおいて、宵や明け方には特に油断をしないやう、空襲警報が出たらいつでも部署につけるやう警戒警報中から萬全の準備をしておいて下さい。



南方軍政建設の方針

大東亞戦争は御機成の下、前線將兵の勇戦奮闘によつて、赫々たる戦果をあげ、以大なる大東亞の地域は一部の作戦地域を除いて今や建設の段階に入つた。南方建設が軍政建設を以て強力に推進せらるべきことは、東條内閣總理大臣によつて既に明らかになされた通りであるが、四月十一日、陸軍省軍務局加藤長中佐談を以て大要左の如く、現に實施中の軍政建設の基本方針が明らかにされた。

南方建設の重要性

大東亞戦争の目的が、帝國の自存自衛のため、敵性勢力を駆逐して東洋永遠の平和を確立するにあることは、宣戰の大詔に明示せられてゐる通りであるが、その目的を達成するためには、

速かに自給自足體制を確立して經濟力を充實すると共に、國民生活を確保して、米食を屈服せしむるに足る國力を充實せねばならない。

これがためには南方占領地を急速に開發して、主要國防資源と生活必需品を確保し、帝國の國防に寄與せしめることが絶対に必要である。このこと

は眞に容易ならぬ大事業であるが、これが成るか成らぬかは帝國の興廢に重大な關係をもつ問題である。

南方占領地の經營は、かゝる重大な意義を有つてゐるので、その處理方針の決定に當つては、滿洲、支那經營の貴い經驗を十分活かすやう努めてゐる。かゝる重大な南方經營に、國家の總

力を傾注する必要があることは申すまでもないことである。この見地から經營の基本に關する事項は、企畫院を中心とし、關係各處で民間の意見も徴して企畫立案し、實施に當つても官民各方面の力を傾注することになり、現にこれを實行してゐる。

統治上の著意

しかし現地における諸施策が、各方面から無統制に行はれたのでは、十分の成果は期待できないので、現地では軍政を施行し、軍が強力な力を以てこれを推進してゐるのである。

すなはち占領地を陸海軍で分擔して、各軍政を實施してゐる。従つて占領地には、軍司令官監督以外のいかなる機關の進出も許されないのである。

陸海軍の調整は中央の決定と現地軍相互間の連絡によることとし、施策の歸着を防止するやうにしてゐる。しかし軍政をやるといつても、それ

は軍人だけで行政をやるといふのではなく、行政の主體は各省や民間から選ばれた文官で占められてゐるのである。

占領地統治の基本方針は開戦と共に確立され、現にこれに則つて統治されてゐるが、統治上著意されてゐる三つの事項を次に述べよう。

一 現地の事情に即するやうに行政を行ふこと

日本人は、とかく徒らに多くの法令を制定し、或は日本式の道徳を強要し易いが、今回はこの點に十分留意し、殘存統治機構をできるだけ利用すると共に、在來の風俗習慣を十分尊重し、不必要な容喙や改正を戒め、原住民の心理に適應するやうに統治する方針である。

占領地統治は現にこの方針によつて行はれ、例へばフィリピンの統治機構などは殆んど戦前と大差なく、統治に任ずる人も全部その地の住民であり、軍政部がこれを指導監督してゐるのである。マレーは事情が全く違ふので、統治に任ずる者には日本人を充てゝゐるが、殘存統治機構のうち利用できるものはできるだけ利用してゐる。

二 努めて現地人を利用し、日本人は重要な位置にのみ止めること

統治に任ずる日本人が多いと過度に日本的習慣を強要して、却つて統治の實績をあげ得ない虞れがあるばかりでなく、日滿支の建設、特に國內の軍需産業方面が非常に不足の現狀なので、日本人の使用はできるだけ制限し、努めて現地人を多く利用することにしている。その代り使ふ日本人は質を厳選し、最少の人員で最大の効果を擧げるやう努めてゐる。

また統治に任ずる者も、國內の官吏だけでなく各界の人物中から適任者を厳選してこれに任じてゐる。

三 原住民の宗教を尊重すること

わが統治に反しない限り、在來の宗教を保護助長するやう努めてゐる。

四 原住民に對しては恩威併用し、苟くも小乘的愛撫に墮しないやうにすること

多年、米英の桎梏の下にあつた南方の諸民族を解放し、大東亞諸民族を打つて一丸とすることは最も緊要であるが、今度の戦争は帝國自存のため皇國の興廢を賭した大戦争である。従つて帝國自存のために必要な政策は斷平實行し、苟くも小乘的愛撫によつて住民を増長させ、統治上、善を後に貽すやうなことがあつてはならない。

日本人は兄弟であり、彼等は弟である。兄弟一致して明朗な新東亞の建設に努力せねばならぬが、親しき仲にも禮儀あり

日本人が指導者であることを日本人も十分自覺せねばならぬが、彼等にも十分認識させねばならぬ。さりとして無暗に威張つて、從來の米英剛人のやうに擽取壓迫の態度に出ることは、もちろん嚴重に戒めねばならない。

五 敵國人に對しては假借なき態度で臨むこと

われに協力せんとする敵國人は、嚴重な監視の下にこれを利用することが必要であるが、これに反する者は徹底的に掃すべきことは當然である。

六 樞軸國人に對しては友好的態度を以て臨むこと

大東亞戦争は白人對有色人種の民族戦争ではないから、樞軸國人まで一概に白人として排斥し、米英の企圖してゐる人種闘争の形態に導かれぬやうにすることが必要である。しかし東亞の指導權は儘くまでも日本が持つてゐるのであるから、わが統治を助長するやうな行爲は嚴

七 華僑を十分に利用すること

南方經營に當つて華僑の勢力は無視できないから、華僑の利用には十分注意せねばならぬが、苟くも彼等を増長させるやうなことがあつてはならない。また我が命を奉ぜず、或は我が施策に協力しない者は、悉くこれを一掃しなければならぬ。

八 現地住民に對しても相當の負擔を負はせること

新東亞建設は日本のためだけではなく、アジア全民族のためである。従つて日本だけが犠牲を負担すべきでなく、全民族が應分の負擔をなすべきである。これがため占領地住民も、今後當分は日本人と

共に苦しみ、明日の明瞭アジア建設に協力する事を指導することが肝要である。

九 進出邦人を厳選、國策に反するやうな行動をさせないこと

進出邦人は中央を厳選し、現地係官が縁故者などを呼寄せたことはできないことになつてゐる。將來は、進出邦人の幹部には所要の訓練を施し、大東亞建設の理念を徹底させた後に進出させるやう計畫を進めてゐる。

このやうに厳選されて進出した邦人は、率先垂範、無言の實行によつて住民をわれに同調させるやうにすることが肝要であり、私利のみを追求し、統治方針に反する者は遠慮なく退去せしめる方針である。

十 現地住民に對し日本語の普及に努めること
自當の簡単な日本語會話と假名文字は、統治を容易ならしめる有効な手段であるから、學校その他の各種の機關を利用して

普及を圖る方針である。しかし強制して却つて弊害を起すやうなことは避ける。

經濟開發の方針

經濟開發の方針は、重要資源の國內需要を充足して當面の戦争遂行に遺憾なからしめると共に、大東亞の自給自足體制を確立することにある。

- 一 資源の確保、特に戰爭遂行上必要な資源の確保
 - 二 南方資源の敵側への流出阻止
 - 三 現在企業我が方に対する協力關係の四點を主眼としてゐる。
- わが國が南方占領地において獲得せんとする資源の主なもの、石油、ゴム、錫、銅、鉛、亜鉛、クロム、マンガン、ボーキサイト、ニッケル、鐵、鐵石、麻、糖等であるが、これを

開發取得すれば、重要國防資源の東亞自給は極めて容易となるのである。

このうち最も力を注がねばならぬのは、何といつても石油で、急速に開發して戰爭遂行に遺憾なからしめることが肝要である。この最も憂慮される石油が、わが神速果敢なる作戦、なかなづく落下傘部隊の決死的活躍と採油部隊の涙ぐましい努力によつて、復舊作業が大いに進捗し、開戦前の豫想より數倍の量を取得し得る見込みが立つに至つたことは、誠に喜ばしいことである。

業者選定の方法、南方開發のための業者選定の方法は、中央において民間統制團體等の意見を徴した上、關係各府の協議によつて決定し、その決定を軍中央部から現地に移し、現地軍司令官が命令して開發に當らせるのである。すなはち大部の業者が決定し、順次に進出してゐる。世上往々、これ

らの業者を軍で決定すると誤解してゐる者があるが、軍政を行つてゐるとは、軍自ら業者を選定するのでないものである。

企業形態 企業形態としては、さし當り、綜合開發會社、共同企業等の形態を避け、經驗と能力ある企業者の熱意と創意とを十分發揮させ、能率的生産をなさしめることを原則としてゐる。この場合、企業者が眞に國家的使命に徹して、活動することが要請されるのである。

この際、現地で多年辛苦經營してゐた邦人企業者や、南方に關係のあつた業者に對して優先權が與へられることはいふまでもないが、これも調査の上、制限を加へ、眞に國家的に必要と認める者のみに限られる方針である。

開發物資の使途 開發した物資は軍だけで使用するのではなく、軍の現地自治に必要な特別のものを除けば、全

部これを國の物動計畫に組み込み、軍はその物動計畫によつて配當されたものを使用するのである。

要するに資源の開發は、現在はその緒についただけで量的には未だ十分ではないが、將來は極めて有望であることは確言し得る。

通貨

現在は現地通貨表示の軍票を使用し、現地通貨と等價で流通させてゐるが、今後情況に應じて現地通貨と軍票の間を調整してゆくことになつてゐる。従つて當分の間は、本邦と現地との間には原則として資金の移動を認めず、資源開發に必要な資金は現地の南方開發金庫で融通を受けることになつてゐる。

軍票と現地通貨との等價流通の結果は案ぜられてゐるが、皇軍の驚異的な戰果

と、現地通貨表示であることが現地住民を喜ばせ、すこぶる好評である。

輸送

南方占領地域には多量の物資があるが、たゞ輸送力が乏しいために、所要量の全部を輸送することは、現在では非常に困難である。これがため軍では、輸送船の歸國の際の船腹を極度に利用し、空船の運航が絶對にないやう努力してゐる。南方が占領下に入つたといへば、今日たゞちに國內の物資の供給が飛躍的に増加することは期待できない。しかし將來に期待すべきところの大きいことは、いふまでもないことである。

根幹は日滿支

南方開發は大東亞戰爭遂行止きはめ

て緊要な問題であるが、注意すべきは南方が大切であるからといって、足元の目録を忘れてはならないことである。わが國防の基礎は常に日滿支にある。南方開發に當つても常に日滿支と脱み合せて、これとの調和を保ちつつ經營することが絶対に必要である。

米英を逆封鎖

南方には幾多の世界的特産資源があるが、そのうちゴムは、世界産額の殆んど大部分をこの地域で産出してゐる。アメリカのゴムの所要量は平時約六十万噸といはれ、現在大體一年分のストックを持つてゐるといはれるが、明年以降はゴムの不足によつて困窮するものと思はれる。

錫の世界總生産量は約二十万噸で、そのうち十二、三万噸を東洋から産出する。アメリカの錫の年所要量は七

八万噸であるが、その大部分は東洋から輸入してゐるので、一部を南米から輸入するとしても、到底需要を充足することは出来ず、甚大な打撃を蒙るものと思はれる。

タンクステンも支那を中心とし、東洋の生産額が世界總生産額の六割以上を占め、年數千噸がアメリカに入つてゐるのであるから、これもまた打撃は甚大である。

かくの如く世界的特産資源を日本が握ることによつて、米英を經濟的に壓迫することが出来るやうになつた。武力戦と相俟つて、經濟的にもかやうな打撃を與へて米英を屈服せしめることも可能となつたのである。

渡航者について

これまで南方に行つてゐた人や、新たに南方の新天地で活躍したいといふ

希望者も多數あるが、差しあたりは一般人の渡航は停止されてゐる。作戦が一段落したばかりであるから、一時に大勢の者が無秩序に出かけたのでは、折角の計画的南方經營の方針が阻害される虞れがないとも限らぬからであるが、しかし遠からず一般人の渡航も許されることであらう。

むすび

作戦の驚異的な進捗、振りをみて、これによつて米英の屈服、戦争の終結も近いだらうと考へる者もないではないやうだが、これは大きな誤りである。大東亞戦争の決戦は今後にある。全國民は戦勝に酔ふことなく、ますます緊張して國家の總力を發揮し、南方經營の目的達成と戦争完遂に邁進せねばならない。

バタアン半島を完全攻略

大本營 陸軍報道部

バタアン半島の堅固な要塞に據り、天險を利用して執拗な抵抗を續けてゐた約五万の米比軍に對し、比島方面帝國陸軍部隊は、四月三日の神武天皇祭を期して總攻撃の火蓋を切り、夜を日に次ぐ猛攻の後、四月十一日、米比軍主力を撃滅して、バタアン半島を完全に攻略した。總攻撃開始以來、僅かに八日間である。

攻略戰の經過

舊臘十日、比島の敵前上陸に成功した皇軍は、神速にも一月二日首都マニラを攻略したが、敗退の米比軍はバタアン半島の堅固な要塞に逃げ込んで皇軍の猛攻を避け、あはよくは反攻の夢さへ抱いてゐたやうである。

を壓迫して、一月十日には西岸の要衝オロンガボを占領、次いで主力は、十四日半島東岸のマバタン河を渡つてアブカイを攻略、一方、オロンガボ方面よりの進撃部隊は、激戦の後同月二十一日マウバンを占領、一部は峻嶮を横斷して東岸の要衝オロンガボを占領、爾來收敵を幾種の包圍陣中に壓縮してゐたものである。

バタアン半島は伊豆半島の半分ほどの大きさであるが、峻嶮な山嶺が重疊して海岸にまで迫り、加ふるに標高たるジャングルに蔽はれた天然の要害である。米國は米西戦争以來、巨費を投じてこゝに永久築城の施設をなし、その近代的堅固は戦前から絶對不落を誇稱してゐたものである。

皇軍は、バタアンの一角に逼進して軍事的には殆んどその意義を喪失した比島防衛軍を強攻して、無益の犠牲を生ずる愚を避け、大東亞戦争の全局からみて總攻撃開始の機を持つてゐた。

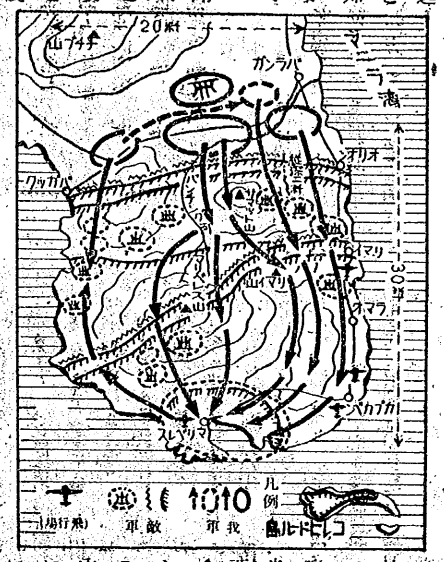
シンガポール陥ち、ジャバの蘭印軍降伏し、ほと南方の戦定を終つた皇軍は、こゝに一轉してバタアンの收殘敵

軍に最後の鐵籠を下すに至つたのである。

攻城作戦の常道として、その準備は周到を極め、比較的長日月を要したが、準備成つて總攻撃を開始するや、皇軍獨特の作戦の妙は歩戦砲の三位一體に、工兵、航空兵の綜合威力を餘すところなく發揮し、猛攻に次ぐ猛攻に、さしもの堅固バタアンも、總攻撃開始以來、僅か八日にして潰れ去つたのである。前大戦においてグーグネルス要塞は、十二万の死傷者と二十隻の艦船を犠牲として一年間に亘り猛攻を加へたが、遂に陥落しなかつたし、クリミア戦争におけるセヴストポリ要塞は一年、日露戦争における旅順要塞攻戦は約八ヶ月を要した戦史にみても、近代的要塞の攻略を三箇月餘で成就した將兵の武勳は正に赫々たるものである。アメリカが三箇月に亘つて「英雄雄的抗戦」と宣傳してゐた米比防衛軍

も、皇軍の本格的猛攻の前には、完全にその脆弱性を暴露し、空軍傳の化の皮を剥がれたわけである。敵將マッカーサーが三月十七日、卑怯にも部下を捨てて逃

走したことは、己を知つてゐたがらだともいへよう。總攻撃開始以來の攻略戦の経過は、先づ險峻の密林を利用して幾



線にも構成した前進陣地に據つて、頑強な抵抗を試みる敵を撃破、四日には標高五百八十六メートルのサマツト山北側の第三線陣地に進出、續いて同山に據る敵を攻撃して翌五日には南麓地區に進出した。翌六日には早くも半島中央に侵入するマリスレス山から東岸リマヤを結ぶ敵の第一線陣地に進出、飛々たる山中に構築した敵の堅壘を二つ一奪取、遂に半島最南端の要衝マリバレスを中心とする敵の主陣地に次ぐ猛攻に遂に米比軍を支離滅裂に潰滅せしめ、バタアン半島全域を制壓するに至つたのである。

バタアン攻略の戦果

バタアン完全攻略と同時に、比島方

間最高指揮官は陸軍中將木間雅晴と發表されたが、總攻撃開始以來、四月十二日までには判明せる戦果の主なるものは左の通りである。

- 一、俘虜 少くも四万を下らず、内バタアン軍司令官ギンツ少將、第一軍團長パーカー少將、比島軍司令官フランジス少將及び師團長等將官十數名を含む。なほこのうち米國軍は六千七百名である。
- 二、擄獲品 重砲及びその他の火砲百九十六門、機關銃約三百二十挺、自動小銃約五百挺、小銃約一万挺、戦車(裝甲車を含む)百二十四輛、自動車約二百二十輛、その他彈藥資材多數。

撤定の意義

敵敵はなほコレヒドール島の要塞に遁入して、最後の抵抗を試みてゐるとはいへ、その陥落はもはや時間の問題で、バタアン半島の陥落はフィリピンにお

ける米國の作戦基地の失陥を意味する。

米國はフィリピンを東洋侵略の據點、日本進攻の前進基地としてゐたのである。その非望は今や根柢から覆へされ、西南太平洋から米英の侵略基地は悉く一掃されたといつてよからう。比島は四十三年間の米國の壓制から解放され、四百年ぶりに東亞の比島、本然の比島に還つたといふべきであらう。

寫眞週報

- ▲ 乘船下り四月三十日は總司令部
- ▲ 軍神九柱の海軍合同御
- ▲ インド洋の制壓なる
- ▲ 南洋新設支隊の勇姿
- ▲ 第一艦の擄獲
- ▲ アンダマン島に日露艦隊
- ▲ インド特輯
- ▲ 激戦を繰り出す
- ▲ 勇戦されたセイロン島
- ▲ ニラ通信
- ▲ 遺骨を抱いて
- ▲ 陸軍海軍士が協力して作戦、作戦した敵
- ▲ 薩摩の社頭に頼づく及川臨時大祭委員長
- ▲ 復興めざましいマニラ
- ▲ われらはまづ身體を鍛へよう

四月二十二日発行 十 價定

健民運動の發足

厚生省



五月一日から、全国的に健民運動が展開されることになりました。これは、大東亞戦争完遂のために、皇國民族永遠の若さと健かさを保つて行かうといふ運動です。今後は、従来の健康増進運動とか、結核預防運動、母性乳幼児保護運動などすべてが、この新しい考への下に展開されるのです。

量の問題

大東亞戦争を戦ひ抜き、大東亞共榮圏を建設して行くのに、活力に溢れた優良健全な日本人が澤山に必要なことはいふまでもありません。結局、根本は「人」の問題に歸着します。即ち皇國民族は質的に優秀健全であると共に、量的にも豊富でなければなりません。

まづ第一に量の問題でありますが大東亞戦争を完遂し、大東亞共榮圏を建設するには、どれ程の人が必要かといふ問題であります。大東亞共榮圏が非常に廣汎な地域に亘つてをり、こ

れを防衛するには莫大な兵員が必要ですが、直接軍事上の要員ばかりでなく、戦争遂行に必要な産業要員だけを考へてみても、これまた實に夥しい員数が要ります。例へば前歐洲大戦當時の記録によりますと、國防の第一線に立つ兵員の少くとも三倍から四倍の産業要員を必要としました。しかも今

後、名實ともに大東亞共榮圏の指環者として大東亞全地域を打つて一丸とする自給自足圏を建設するためには、政治經濟その他あらゆる面に亘つて、多數の「人」を要することは今さら申すまでもないことあります。それでは我が國現下の情勢からいつて、果してこの大目的を達成するのに「人」の點で不安が全くないと言言できるでせうか。

日本の人口増加率

人口増加率の高い點では、わが國は濠洲に歐米諸國を歴し、ヨーロッパの學者の中には「東洋的な増殖力」と驚異の眼を以て眺めてゐる者さへあつたほどで、かうした氣持が更に昂じて黄禍論などが飛び出し、しかも未だにその跡を絶たない有様であります。このことは單に歐米人の間だけの問題ではなく、わが國でもかういつた觀察をする人もあります。

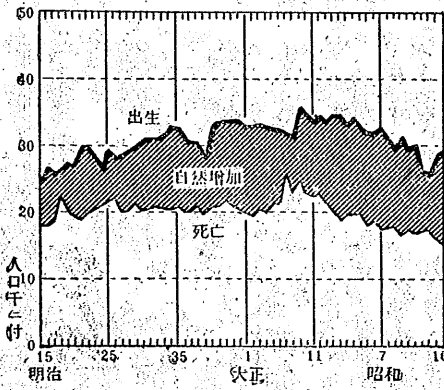
わが國人口の増加率が歐米諸國に比べて高いのは確かで、この點大いに意を安んじて可なりと思ひますが、その内容を詳細に検討してみますと、必ずしも樂觀してばかりはあられないのです。

元來、人口の増加は、出生数と死亡数との差によつて生じ、この増加数をその年の總人口で割つたものが自然増加率であります。この自然増加率を決定する出生数と死亡数とは、戦争とか天災地變等のない限り、必ず一定の傾向を通るもので、單にある時期の自然増加率をみて、喜んで喜んだり憂へたりすることは早計であるといはねばなりません。

要ふべき出生率減少

そこでまづ出生率をみますと、明治初年頃から大正九年までの約五十年は、年と共に上昇傾向を示して來たのですが、大正九年の人口千に對する

三六・二を率として次第に下り坂に傾ふ傾向になり始めてゐます。ところが一方、死亡率の方はどうかといひますと、それは幸ひなことに、大正七年の人口千に對する二六・八を境として減少の傾向を辿り、昭和十三年には二七・四まで下り、その後は大體その邊の率を示してゐます。ですから出生率は次第に下り始めたのですが、幸ひにして死



どうすれば 結核を予防する

厚生省

結核は必ず
予防できる

毎年十五万以上の死者、常時百五十万以上の患者、戦争よりも遙かに大きな犠牲を我が國に與へてゐる結核は、まことに大東亞連綿下における國家國民の勁敵といはねばなりません。皇居陛下より、この憂ふべき結核の蔓延に對し、去る昭和十四年四月二十八日有難い令旨を賜はつたのであります。

しかも日本は未だに結核の蔓延に悩まされ続けてゐますが、この間、政府も國民も結核の撲滅には大いに努力し、最近では、とにかく結核の撲滅は決して不可能ではない、むしろ容易なことであるとの見識しをつけることが出来るやうになりました。

團體として
の結核予防

結核予防の方法を一つの團體に例をとつて述べます。工場、事務所、あれ、學校であれ、これに千人ぐらゐる一つの團體があるとして、恐らくこのやうな團體でも、今までに毎年少くとも十人、十五人の結核患者が出て、長いこと休養し、ある者は不幸にも死亡して行つたことを経験してゐる筈です。さうした場合、發病した者には見舞をしたり、入院の世話をしたりしたことでせうが、後からたぎぎと出て来る結核患者を未然に防ぎ、分らずにゐることと思ひます。

ましたら、これに越したことはありませんし、また皇國民である以上は、わが民族が未來永劫他の民族に劣るやうな質的降下を來すことがあつたらぬと考へる者はないでせう。しかしわれわれは、この國民的自信を單なる抽象的な確信や希望に終らせず、あくまでも現實のものとして行かなければならないのです。

健全國民減少の傾向

わが國の出生率は、大正九年以來下つて來てゐるのですが、特に知識階級の産兒數の減少が著しい傾向として認められます。これは國民資質の向上から見て喜ぶべきことではありませぬ。その反面、一般的に變質者や低脳者や精神病者等の出生は必ずしも低下しないのが通例で、最近の統計によりますと、遺憾ながら我が國もこの傾向にあるのであります。このやうに優秀な健全な國民の減少と悪質者の増加の傾

健民運動の發足

以上のやうな必要から全國的に「健民運動」を起し、強く國民の反省と自覺を促し、さらに具體的な實踐にまでは非とも押し進め、聖戰目的の完遂の一助にしようとする次第であります。「健民運動」は五月一日から八日までを強調期間とし、特にその趣旨を強調することに努めてゐますが、この運動

向は、人口の量的な減退と共に質的な低下として大いに憂ふべき問題であります。こゝに人口政策上、國民資質の問題の重要な所以があり、また徹毒その他民族の健全性に悪影響を及ぼす、いはゆる民族毒に對する施策の緊要な理由があるものであります。大東亞の指導者として皇國民族が確乎たる地歩を占めるためには、量的に増加を圖ると共に質的に優秀健全を期せねばなりません。

は決して一週間や八日で終るべき性質のものではなく、一年を通じて實行に移さなければ、本來の目的に合致しないものであります。この八日間、その趣旨を特に強調し、國民の一人々々が腹の底までほんとうに納得して、將來片時も忘れずに實踐していただくための強調期間なのであります。なほ、健民運動は徹底事項として次の六項目を擧げてをります。本號では取敢へず第一の問題と結核予防の問題を述べますが、他の各項目についても、機會ある毎に説明して皆さんの御協力を得たいと思つてゐます。

- 皇國民族精神の昂揚
- 出生増加と結婚の奨励
- 母子保健の徹底
- 體力の錬成
- 國民生活の合理化
- 結核及び性病の豫防撲滅

病を知らずに刻々と身体を悪くしながら働き続けているので、自分で悪いと気がついた時は、すでに病氣は相當に進んで、簡単に治らぬやうにやつてゐることが多いのである。

集団検査が感染の鍵

ですから、この自覚しない結核患者を早期に見つけて治療するために、團體全員の集団検査が必要となつて來ます。結核の集団検査は、初期の結核患者を見つけることが重要な目的ですから、普通の身体検査の方法では駄目です。胸部に全部にベルクリンの皮膜を捨て、少くとも反応が陽性に出た人には皆レントゲン検査する必要があるのです。このレントゲンの集団撮影

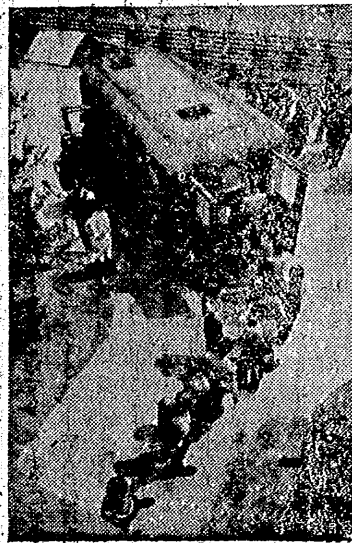
には、移動式の間接撮影機が考案され、工場へでも學校へでも出向いて、費用も廉くしかも短時間に大勢のレントゲン寫眞を撮ることが出来るやうになりました。

感染防止と早期治療

集団レントゲン検査をしますと、前に述べたやうに相當多數の無自覚性結核患者が発見されますが、同時にその患者の潜伏検査をしますと、その中の何人かは、いはゆる開放性結核患者で、周囲に對して病菌を排出する状態であることが明らかになります。この患者は、團體の中で未だ結核に感染してゐない人々にとつては、感染源として警戒せねばならぬ患者なのであります。ですからかやうな人は、自分の健康のためにも、また同じ

團體員の健康のためにも、速かに療養せねばならないのです。また開放性でない結核患者も、その症状に應じて自宅で休養するなり、専門醫について人工氣腫療法のやうな治療を受けるなりします。早期に見られた場合の結核は、今までのやうに悪くなつてから治癒した場合に比べて、遙かに治癒しやすい

レントゲン自動車



ことは申すまでもありません。開放性結核を團體から隔離することは團體の感染防止として、また無自覚性結核患者を發見して治療させることは早期診察、早期治療として、共に團體の結核撲滅を圖る上に大切な工作です。初感染者の發病防止

を妨げません。その團體の増に結核の感染源がなくなつて、團體員の中の未感染者は、どこかで、いつか結核に感染する

勿論、結核は他の傳染病とは

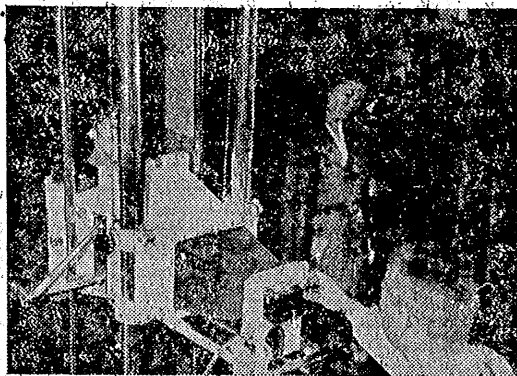
違って、感染しても大部分の人は發病しません。假りに百人は感染しても、そのまゝ放任をすれば、その百人も出來るだけ保衛して、發病を最も限度に抑へ止めることがまことに重要で、これを積極防止といひます。結核が發病しやすいのは、初めに感染してから一年位の間であつて、この時期を無事に過ぎてしまふは、もはや發病の危険は非常に少いことが次第に明らかになつて來ました。従つて結核の發病防止に力を注ぐ必要のあるのは、初

感染後まもなくない人で、そのために第二回の集団検査でベルクリン反応が陰性であつた人に對して、少くとも第一回位は反應を調べて、初めて陽性となつた場合は、その後の一年位を發病の危険のある時期と見做して、身體を保護するので

かやうにベルクリン反応が初めて陽性に出た人、即ち陽性轉化者は、毎年千人のうち三十一人、五十人と出るとして、その人達には職業や學

未感染者の預防接種

かやうに初感染者に對する生活の調整のほか、發病防止のために未感染者に對し、將來の初感染に備へて、豫め人工的に免疫力をつけて置くために BCG の預防接種が行はれるやうになつて來ました。BCG とは、牛乳が弱く、人體に結核の發病を來さないやうな結核菌の一種で、これをベルクリン反應の陰性の人に注射するのです。最近、日本の諸學者の研究の結果、その効力が有望視され、次第に實用の域へと進んで來てゐます。四、五年後を絶つ



レントゲン寫眞撮影

このやうに、一つの團體についてみれば、結核患者の自然發生を制限してゐた今までの消極的な態度を一掃して、集團

代用品の常識

商工省

金属製品の回収につれて

いろいろな代用品が私達の生活の必需品の間で大きな役割を演ずるやうになつて来ました。私達は出来るだけ代用品を使つて、今まで使つてゐた金属製品を少しでも多く供出するやうにしなければ、それが私達後進の者の務めです。また熱したる車車の結果に應へる途でもあります。

とこ

ろで、代用品は代用品として、特別な性質がありますから、その材料とか製造方法、使用上の注意といつたことをよく心得て置くことは、これから私達が代用品を使ふのにいろいろと便利だらうと思ひます。

さて、一口に代用品といひますが、完全に金属に代るものはありません。今までも市販されてゐたものは、主にガラス、陶磁器、セメント、合成樹脂、セルロイド、ワールカナイズド、ロイド、ワールカナイズド、ファイバー、紙、木、竹などを材料としてゐます。代用品の原料は、國內に豊富にあるものでなければならぬのですが、



時局の進展につれて、これらの原料關係もいろいろと變つて来て、中には非常に不足して来てゐるものもあつて、

例へば、洗面器はセルロイドでも合成樹脂でも、またガラスも、また陶磁器も、

このセルロイドの原料は、糊ボロと硝酸と樟腦で、これは糊ボロの原料ですから、現在ではセルロイドの製造は非常に難しいわけです。次に合成樹脂ですが、合成樹脂製品は水や熱湯にも堪へ、非常に丈夫なもので、また製造方法も合成樹脂の粉末か又は合成樹脂の液を紙に塗り、小さく切斷したものを型に入れて加熱しながら壓搾すればよいのですから、加工は容易で、洗面器には適した材料のやうに考へられますが、合成樹脂は車部品や機械の部分品、電気機器等の重要な方面で使はれますから、合成樹脂で洗面器を造ることは避けねばなりません。また合成樹脂

まづ

セルロイドですが、ご承知のやうにセルロイドは蒸気で熱しやすくて軟かくなりますから、加工は非常に簡単で清潔な感じがしますし、軽くて取扱い易く、少しづつから粗熱に扱つても壊れ

脂の主原料である石炭酸、ソール、ホルマリンなども、現状では十分とはいへません。

次ぎ

にワールカナイズド、ファイバー、が、これは俗に「ワール」などと呼ばれ、以前からトランクなどに使用されてゐますが、この主原料は糊ボロか人絹、ルブの格落品で作つた紙と塩化亜鉛です。まづ紙を塩化亜鉛の水溶液の中を通し、ロールに捲き取つて、層し、また水槽につけて、中に浸みこんでゐる塩化亜鉛を溶かし出して乾燥させて作るのです。強さは木と金属の中間くらいです。代用品としては、適當なものといへます。加工方法も型に入れて加熱しながら押し出せばよいのです。洗面器のやうなものには、耐水性の性質が、たゞ少く水を吸ふ性質がありますから、耐水性の塗料を

塗らねばなりません。これが缺點といへませう。原料はセルロイドや合成樹脂ほどには豊富ではありませんが、合成樹脂の所で述べたと同じ理由で、洗面器の材料としては他に適當なものがあれば、これはなるべく避けな方がよいと思ひます。

ガラ

スは、清潔な感じはしますが、取扱いに注意を要することと重たいことを除けば、洗面器の材料として原料は最も豊富で、燃やさへあればいくらでも出来てゐます。都會の家庭で必要となつてゐるガスコノロは、今まで雜物で出来てゐましたが、最近では陶磁器以外の代用品は考へられませんが、耐熱、火起し、調理鍋などは陶磁器で立派なものが出来てゐます。今後は陶磁器製の金属代用品が、多少の出来て来ることでせうが、使用の方に注意すれば、金属製品に劣らないものです。

取扱いに注意を要することと重たいことを除けば、洗面器の材料として原料は最も豊富で、燃やさへあればいくらでも出来てゐます。

ベニヤ板

が、これは木製のものが多いやうです。ベニヤ板を巧みに使つたもの、ボール紙とベニヤ板を貼り合せて作つたものなどがあります。貼合せに使用される糊は、耐水性のものであれば、十分に耐へます。なほ最近では、バケツの他に、戸車、戸車、戸車などの建築資材とか、サジ、洗濯機などの日用品に、木や竹を利用した金属代用品の進出が目立つて来ました。

ベニヤ板を巧みに使つたもの、ボール紙とベニヤ板を貼り合せて作つたものなどがあります。貼合せに使用される糊は、耐水性のものであれば、十分に耐へます。なほ最近では、バケツの他に、戸車、戸車、戸車などの建築資材とか、サジ、洗濯機などの日用品に、木や竹を利用した金属代用品の進出が目立つて来ました。

しか

し、金属の性質を完全に代替する代用品はないのです。それらの物の缺點を十分に承知した上で使用することが大切で、使つて育てる代用品、多少の不便は忍んでも育て、ゆく氣持で使つていきたいと思います。

健康保険法の改正

健康保険法と職員健康保険法を統合

厚生省

國家の原動力は國民の健康にあり、大東亞戰爭を勝ち抜くためには、私たちが健康であることが何よりも大切である。

ところで今日、國民の健康に深く立入つてゐるものに、健康保険と職員健康保険があり、主として工場や鑛山の勤勞者が疾病に罹つたり、負傷した場合に、療養したり、傷病手当金を支給したりすることを目的としたもので、職員健康保険は、都市の事務所や商店等に勤務する係給生活者が、疾病に罹つたり、負傷した場合に、療養費を支給したり、傷病手当金を支給したりすることを目的としてゐる。

これらの二つの制度が、今日まで互ひに相補つて國民の健康の保持増進に、生活の安定に、大

きな力のあつたことは、二、三の数字を擧げて説明するまでもないことですが、現実の時局はますます重大を加へ、社會情勢は急速に變化してゐる折柄、これに應じて健康保険制度もまた一段と改善しなければならぬことは當然であります。そこで第七十九帝國議會に健康保険法の改正案を提出し、貴衆兩院の協賛を得て、二月二十一日に公布された次第です。

次に改正の要點を説明します。

二 適用範圍の擴張

被保險者 (1) 健康保険と職員健康保険が適用される職員は、今まで一年の報酬が千三百圓以下の者に限られてゐましたが、これを千八百圓に引上げました。この限度を超えた者でも、希望があれば任意に被保險者になることが出来ることになりました。

(2) 職員健康保険は今まで、常時十人以上を使用してゐる事業所に強制適用されてゐたのですが、今度は常時五人以上を使用してゐる事業所にも強制適用することになりました。

(3) 法人またはその他の團體に勤務する者にも適用することになりました。

(4) 強制的に適用を受ける事業所

一 兩制度の綜合

まづ第一に、健康保険法と職員健康保険法を一つの法律に統合して、今まで兩制度間で異つた取扱ひをしてゐた事務的な手續や診療關係等を單一化し、これ、今回新たに強制適用することになりました。

(1) 政府管業の場合と同様に統一することになりました。

(2) 傷病手当金の額は、たいたい現行法通りとし、甲種被保險者には百分の五十五、乙種被保險者には百分の六十としました。

(3) 分娩費の額は、今まで二分でしたが、三十圓に増額しました。

(4) 結核性疾病には、今まで引續き百八十日以上被保險者であつた者に限り、一箇年まで療養の給付と傷病手当金の支給を認めました。

(5) 結核性疾病には、今まで引續き百八十日以上被保險者であつた者に限り、一箇年まで療養の給付と傷病手当金の支給を認めました。

以外の一切の事業所に使用される者も、希望があれば任意に被保險者になることが出来ることになりました。

家族の範圍は今まで

被保險者と同一の世帯に屬し、専ら被保險者によつて生計を維持してゐる者となつてゐましたが、今度その範圍を擴張して、それらの者の他にさらに、被保險者の妻子で被保險者によつて扶養されてゐる者は、たとひ被保險者と同一の世帯に屬してゐなくても、家族の範圍の中に加へることにしました。

三 被保險者の種類

(1) 被保險者を甲乙の二種とし、甲種被保險者は、傷病のため勞務不能となつた際に、繼續して三箇月以上療養料の全額を支給される職員（これらの者は事實上、傷病手当金を受ける

機會が少いので、他の者と區別して、保険料率を他の者よりも多少低くする決定です）とし、その他の者を乙種被保險者としてゐる。

四 保険給付の改善

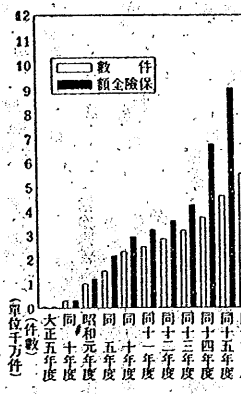
(1) 健康保険の療養の給付についても、今まで職員健康保険で採用してゐたのと同様の、いはゆる一部負担制度を採用しました。即ち健康保険では、今まで療養に要する費用の一部を被保險者に負擔させる一部負担の制度はなかつた

被保險者 (1) 健康保険の療養の給付について

のようですが、今度新たにこの制度を採用して、診療費を防止し、また療養を受ける者と受けない者との間の負擔の公平を圖り、これでもって節約される費用ある場合には、この一部負担の額は減免されます。

なほ、一部負担の額は、今まで職員健康保険で採用してゐたやうな療養に要する費用に對する割合とせずに、事務的に最も簡便な定額式とする決定です。

(2) 職員健康保険組合は、將來はみんな健康保険組合となるのでありまして、組合の保険費等に對する保険給付の諸關



編輯局報情

週報

號日九十二月四

昭和十七年四月二十九日 第三種郵便物認可 (毎週一回水曜日發行)

共榮圈内の食糧計畫
 南方における鑛産資源
 小賣業整備の方針
 佛新内閣の成立

五月の常會の頁

290號

五錢

週報 民翼の道しるべ

昭和十七年四月二十九日 第三種郵便物認可 (毎週一回水曜日發行)

内閣印刷局印刷發行

貯蓄で翼賛

一圓の貯金は敵陣に數發の彈丸を打ちこむことす
 東亞共榮圈確立への一歩前進です
 みんなで一錢一圓でも多く貯蓄して銃後
 奉公の責務を全う致しませう！

五銀行

(判[A5]格規定國はさき大の書本)